

令和3年度上期 秋田支部事業報告について

令和3年度 上期秋田支部事業報告 (KPI達成状況)

【KPI】 ①サービススタンダード*の達成状況
②現金給付等の申請に係る郵送化率

①	目標	100%	実績	100%	前年同期	100%	参考 2年度実績	100%
②		95.1%		96.7%		94.9%		95.6%

【令和3年度上期の主な取組み】

① サービススタンダードの達成状況

- 未処理防止のため、申請書の管理や進捗管理を徹底

② 現金給付等の申請に係る郵送化率

- 各種広報による事業主や加入者への周知
- 療養費や限度額認定申請書の記入留意事項等を印刷した封筒に申請書、返信用封筒を同封した郵送セットを作成し、治療用装具取扱い業者、医療機関に設置（上期、治療用装具取扱い事業者1社、秋田市内の10医療機関に設置）
- 限度額標準負担額減額適用認定証の更新勧奨（郵送手続）

【令和3年度下期の施策】

① サービススタンダードの達成状況

- 上期に引き続き、申請書の管理や進捗管理を徹底し、サービススタンダードの達成と適正かつ迅速な保険給付の実施

② 現金給付等の申請に係る郵送化率

- 各種広報による事業主や加入者への周知
- 療養費支給申請書、限度額適用認定申請書の郵送セットの配置について医療機関等への協力依頼
- 退職者が多い事業所あてに、任意継続資格取得申請について郵送での手続き案内を送付

*サービススタンダード：現金給付の支給申請の受付から給付金の振込みまでの期間を10営業日以内とする

【KPI】 ①社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率*
 ②協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額

①	目標	対前年度以上	実績	0.162%	前年同期	0.188%	参考 2年度実績	0.184%
②		対前年度以上		5,415円		4,899円		4,744円

【令和3年度上期の主な取組み】

① 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率

② 協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額

- 点検員のスキルアップ
 - ・ 毎月の定期的な勉強会の実施(点検情報と査定結果の情報共有)
 - ・ 点検員との面談指導(査定結果データを基に点検員ごとの得意・不得意分野を把握し、効果的な点検を指導)
 - ・ 外部講師によるスキルアップ研修の実施(9月実施)
 - ・ 手術などの高点数レセプトに重点を置いて点検
- システム点検の精度向上(毎月の査定結果から検討会を実施し、システム点検マスタのメンテナンスを実施)
- 支払基金との連携(毎月の協議を開催し、疑問点の確認や支部間差異の解消を図る)
- 進捗会議の活性化(毎月の状況報告と実績向上に向けた対策と検討)

【令和3年度下期の施策】

① 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率

② 協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額

- 点検スキルの向上
 - ・ 点検結果データに基づく個別指導、外部講師による研修会、支部内勉強会の実施
 - ・ 手術などの高点数レセプトに重点を置いて点検
- 再審査結果の支部間差異の解消
 - ・ 他支部査定事例の活用
 - ・ 支払基金との協議や再度の審査請求により、粘り強く査定を求めていく

*査定率=レセプト点検により査定(減額)した額÷協会けんぽの医療費総額

【KPI】 柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位*以上、かつ月15日以上の施術の申請割合

目 標	前年度以下	実績	1.19%	前年同期	1.33%	参考 2年度実績	1.31%
-----	-------	----	-------	------	-------	-------------	-------

【令和3年度上期の主な取組み】

- 多部位かつ頻回施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会（令和3年度上期照会件数1,801件）
- 多部位かつ頻回施術の申請について、柔道整復施術療養費審査委員会へ情報提供を行い、重点審査

【令和3年度下期の施策】

- 多部位かつ頻回施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会
- 多部位かつ頻回施術の申請について、柔道整復施術療養費審査委員会へ情報提供を行い、重点審査

*3部位：1回の申請について施術箇所が3箇所以上

【KPI】 ①日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
 ②返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率

①	目標	対前年度以上	実績	95.64%	前年同期	97.87%	参考 2年度実績	97.00%
②		対前年度以上		64.51%		71.09%		92.03%

【令和3年度上期の主な取組み】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
 - 文書と電話催告の着実な実施(文書催告は喪失処理から10営業日以内の一次催告と一次催告から10営業日以内の二次催告、電話催告は回収不能届に記載の連絡先へ架電と事業所への協力依頼)
 - 保険証未回収事業所データを活用した回収依頼文書送付(9月に709事業所へ送付)
 - 未添付者が多い事業所には電話で回収協力依頼
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
 - 積極的な保険者間調整*の実施(保険者間調整は9月末で75件の受付 ※前年同月末67件、前年度最終77件)
 - 高額債権は優先的に電話等で早期に接触
 - 未納者・分割納付者の管理の徹底と納期限を過ぎた場合の早期催告

*保険者間調整: 国保と協会けんぽ間で直接医療費の調整をする制度

【令和3年度下期の施策】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
 - 電話催告の徹底
 - 保険証未回収事業所データを活用した回収依頼文書送付
 - 加入者や事業所担当者への広報紙やメルマガでの周知
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
 - 電話、文書、訪問、弁護士催告による早期催告
 - 積極的な保険者間調整の実施

【KPI】 被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率

目標	96.1%	実績	なし	前年同期	なし	参考 2年度実績	95.8%
----	-------	----	----	------	----	-------------	-------

【令和3年度上期の主な取組み】

- 下期から事業開始のため上期については取組みなし

【令和3年度下期の施策】

- 令和2年度の未提出事業所に対して、期限内提出の文書勧奨
- 未提出事業所に対して外部委託事業者による提出勧奨(電話)
- 本部による一次勧奨(文書)後に支部から二次勧奨(電話)

- 【KPI】 ①生活習慣病予防健診実施率
 ②事業者健診データ取得率
 ③被扶養者の特定健診実施率

①	目標	51.3%	実績	26.0%	前年同期	25.7%	参考 2年度実績	50.6%
②		17.4%		6.7%		7.8%		18.8%
③		33.4%		10.5%		8.5%		23.3%

【令和3年度上期の主な取組み】

- ① 生活習慣病予防健診受診率
- 集合健診の定期的な実施(みやぎ健診プラザ)
 - 健診実施率確保に向けた健診実施機関への訪問による交渉活動
- ② 事業者健診データ取得率
- 四者連名文(労働局、秋田県商工労働部、秋田県健康福祉部、協会けんぽ)による同意書の提出勧奨
 - 外部委託による同意書取得、紙媒体のデータ入力
- ③ 被扶養者の特定健診受診率
- 集合契約A*1や個別契約により自己負担「0円」で受診できる実施機関へミニのぼりを設置し、受診勧奨
 - 集合契約B*2の秋田県総合保健事業団と個別契約を締結し、自己負担「0円」での健診実施(市町村健診と集合健診で可能)
 - オリジナルキャラクターによる受診勧奨CMの作成
- * 1集合契約A: 日本人間ドック学会等全国的なグループとの契約 * 2集合契約B: 市町村(国保)の実施機関との契約

【令和3年度下期の施策】

- ① 生活習慣病予防健診受診率
- 集合健診の実施(みやぎ健診プラザ・秋田県総合保健事業団県南健診センター・JCHO秋田病院)
 - 新規委託契約先の開拓のための営業活動
- ② 事業者健診データ取得率
- 支部職員による電話、文書、訪問による勧奨活動の強化
 - 外部委託による同意書取得、紙媒体のデータ入力
- ③ 被扶養者の特定健診受診率
- 協会主催集合健診を自己負担「0円」、オプション項目を追加した魅力ある健診内容を提供(秋田市・由利本荘市・大館市・大仙市・横手市で計8日間)
 - ナッジ理論を活用したリーフレット(圧着はがき)を使用した受診勧奨
 - 上期に作成したオリジナルキャラクターを使用したバスラッピング広報による受診勧奨

【KPI】 ①被保険者にかかる特定保健指導実施率
 ②被扶養者にかかる特定保健指導実施率

①	目標	32.9%	実績	15.5%	前年同期	8.7%	参考 2年度実績	24.0%
②		16.3%		3.9%		2.7%		13.8%

【令和3年度上期の主な取組み】

- ① 被保険者にかかる特定保健指導実施率
 - 外部委託先(薬局)を含めた合同研修会の開催
 - 委託先の拡大
→株式会社サノ・ファーマシー県内薬局7店(土日も実施)、秋田県総合保健事業団
 - ICTを活用した積極的な遠隔保健指導の実施
- ② 被扶養者にかかる特定保健指導実施率
 - 委託先の拡大
→株式会社ピーアンドエス(薬局)、秋田県総合保健事業団

【令和3年度下期の施策】

- ① 被保険者にかかる特定保健指導実施率
 - 外部委託先(契約機関)を含めた合同研修会の開催
- ② 被扶養者にかかる特定保健指導実施率
 - 委託先の拡大
→株式会社池田薬局
 - 集合健診当日分割実施
→秋田県総合保健事業団
 - 集合健診後の結果配布による特定保健指導の実施(県内5か所)
 - ナッジ理論を活用した利用勧奨

【KPI】 受診勧奨後 3 か月以内に医療機関を受診した者の割合

目 標	11.8%	実績	9.3%	前年同期	12.1%	参考 2年度実績	10.5%
-----	-------	----	------	------	-------	-------------	-------

【令和3年度上期の主な取組み】

- 要治療域者に対して、支部による文書での二次勧奨
- 事業主、担当者に対する積極的な広報
- 医療機関にて健診当日、血圧が要治療域以上の対象者に対してリーフレット配布による受診勧奨
- 血圧、血糖の重症域に加え、eGFR値(腎臓の推算糸球体濾過量)が低下した者に対し、外部委託先(株式会社エム・エイチ・アイ)からの電話による受診勧奨

【令和3年度下期の施策】

- 超重症域: 収縮期血圧が190以上の者に対し文書による受診勧奨
- 事業主や管理職へ従業員に対する受診勧奨の協力依頼

【KPI】健康経営宣言事業所数

目 標	1,300事業所	実績	1,352事業所	前年同期	1,141事業所	参考 2年度実績	1,205事業所
-----	----------	----	----------	------	----------	-------------	----------

【令和3年度上期の主な取組み】

- 健康経営未宣言事業所のうち、加入者が11人以上17人以下の1,000事業所に対して文書による勧奨(令和3年8月)
→125事業所より宣言(12.5%)
- トップセールスによる宣言勧奨
- 健康経営宣言事業所向けに、禁煙をテーマに「卒煙ポスター」を作成・配布
- 季節の健康(広報紙)の送付、宣言後アンケート等によるフォローアップの実施
→アンケートの回答に対して必要に応じ電話等で再フォロー

【令和3年度下期の施策】

- 上期に文書勧奨を行った事業所のうち、449事業所に対して電話による勧奨(11月)
- 現在使用している健康経営宣言エントリーシートについて、内容の見直し
→特定保健指導の実施を必須としたことや、宣言項目における目標の定量化を図った内容への見直し

【KPI】 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合

目標	52.5%	実績	53.36%	前年同期	51.73%	参考 2年度実績	52.28%
----	-------	----	--------	------	--------	-------------	--------

【令和3年度上期の主な取組み】

◆ 各種紙媒体による広報

広報媒体名	健康保険あきた (納入告知書同封チラシ)	約1.6万部 (毎月)	広報媒体名	社会保険あきた (秋田県社会保険協会広報紙)	約8千部 (偶数月)
	まめだすか (健康保険委員機関紙)	約2千部 (四半期1回)		秋田市体育協会会報 フェア	秋田市内中心に 約4.5万部
	健康保険はやわかりガイド (制度説明リーフレット)	約2千部			

◆ WEB媒体を用いた広報

- クイズを通じた、加入者理解度向上広報「けんぽチャレンジ25」を実施(9月～11月)
- 支部ホームページを通じた広報
- メールマガジン(まメールだすか)配信(9月10日配信数2,400件)

【令和3年度下期の施策】

◆ 各種紙媒体による広報

- 「健康保険あきた」、「まめだすか」、「社会保険あきた」について引き続き定期的に発行
- 秋田市スポーツ少年団・秋田中学校体育連盟会報「アクセス」にて受動喫煙に関する広報を実施。フリーペーパー「月刊エークラス」にて健康づくり動画の広報

◆ WEB媒体を用いた広報

- 上期に引き続き、支部ホームページを通じた広報及び「けんぽチャレンジ25」実施(11月まで実施)
- メールマガジン(まメールだすか)配信(10月25日配信数2,484件)

【KPI】 ジェネリック医薬品の使用割合

目標	前年度以上	実績	82.1%(令和3年7月)	前年同期	80.6%	参考 2年度実績	82.5%
----	-------	----	---------------	------	-------	-------------	-------

【令和3年度上期の主な取組み】

- 県内の504薬局に対して医薬品実績リストを送付(令和2年度本部提供分)
- 薬局向け見える化ツールと医薬品実績リストを持参し、薬局(令和2年度からの持越し分の1薬局)を訪問(使用促進の協力を要請するとともに、小林化工、日医工の不正による影響についてヒアリングを実施)
- 医薬品実績リストのホームページへの掲載(令和2年度本部提供分)
- ジオターゲット広告を通じた広報(8月～10月)
- ジェネリック医薬品Q&A冊子をセットしたお薬手帳ホルダーの作成

※本年度は、ジェネリック医薬品に関する重大事案の影響もあり、軽減額通知サービス及び使用促進ツールは年2回から1回へ変更

【令和3年度下期の施策】

- ジオターゲット広告を通じた広報(8月～10月)
- 軽減額通知サービスの実施(令和4年2月末)
- 国、県と連携し、令和4年度の計画について東北厚生局、県医務薬事課と打ち合わせを実施
- 上期に作成のジェネリック医薬品Q&A冊子をセットしたお薬手帳ホルダーを使用した使用促進(健康経営宣言事業所を対象に広報実施)

【KPI】 効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信

目 標	意見発信の実施	実 績	実 施	前年同期	実 施	参考 2年度実績	実 施
-----	---------	-----	-----	------	-----	-------------	-----

【令和3年度上期の主な取組み】

二次医療圏別の患者流出入状況(疾患別*)のデータを用い医療圏をまたいだ患者の受診状況について説明

- 8月2日 秋田県医療審議会医療計画部会
- 8月19日 地域医療構想調整会議(能代・山本構想区域)

【令和3年度下期の施策】

- 地域医療構想調整会議(秋田周辺地域)において、二次医療圏別の患者流出入状況(疾患別)のデータを用い医療圏をまたいだ患者の受診状況について説明(11/10)
- 他の地域(大館・鹿角、北秋田、大仙・仙北、横手、湯沢・雄勝地域)でも意見発信予定(開催時期未定)

*疾患別:がん・心疾患・脳疾患

【令和3年度上期の主な取組み】

- 秋田大学との共同研究
 - ・ 令和2年度に実施した秋田県トラック協会会員事業所に対するアンケートの追加調査
「トラックドライバーの睡眠の質と健康起因事故の因果関係」を調査
 - ・ 東北公衆衛生学会にて4題発表
「協会けんぽ秋田支部における「傷病名」等に着目した時間外受診抑制のための検討」
「職域健康診断での精密検査受診勧奨に対するアドヒアランス不良行動に影響を与える因子の検討」
「平成29年度協会けんぽ秋田支部被保険者70,751人における離職とうつに関連した因子の検討」
「平成28年度協会けんぽ秋田支部健診データを用いたBMIと年間医療費の関係：性・年齢別の検討」
 - ・ 日本産業衛生学会にて2題発表
「秋田県の男性トラック運転手における不眠症の生活習慣病との関連」
「協会けんぽ秋田支部被保険者120,788名の7年間追跡コホートにおけるアルコール性肝機能障害に及ぼすベースライン血清肝胆道系酵素の影響」
- 受動喫煙対策
 - ・ 6月6日(日)世界禁煙デーフォーラムの開催(秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会と共同)

【令和3年度下期の施策】

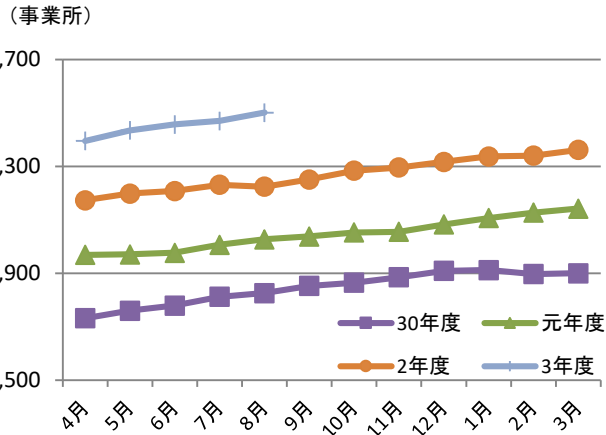
- 令和2年度に制作した健康づくり動画に続編を作成し、健康啓発につながる効果的な動画配信(真田かずみさん、マティログさん出演)
- メールマガジン読者限定で、フリーアナウンサーの相場詩織さんが実践する健康づくり動画(運動・減塩)を配信
- 11月14日(日)受動喫煙防止フォーラムを実施(主催：秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会)

秋田支部概況(基礎データ)

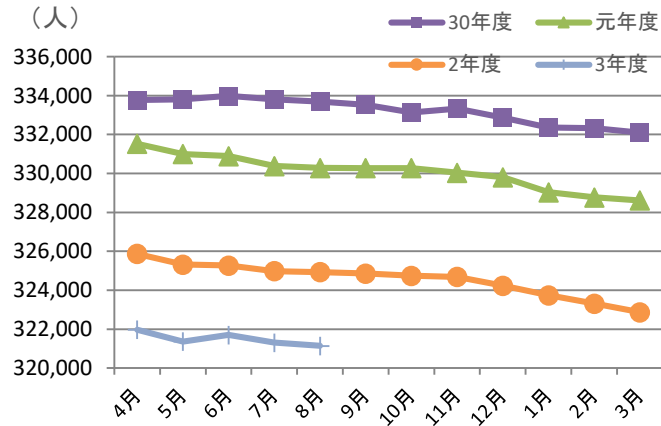
適用関係の推移

	事業所数 (件)		加入者数 (人)		被保険者数 (人)		被扶養者数 (人)		平均標準報酬月額 (円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
30年度平均	15,844	1.96%	330,278	▲0.70%	205,340	0.53%	124,938	▲2.66%	239,573	1.32%
元年度平均	16,046	1.28%	327,321	▲0.90%	205,630	0.14%	121,691	▲2.60%	242,140	1.07%
2年度平均	16,268	1.38%	321,896	▲1.66%	203,876	▲0.85%	118,020	▲3.02%	243,008	0.36%
3年度平均	16,452	1.13%	318,774	▲0.97%	203,803	▲0.04%	114,971	▲2.58%	242,930	▲0.03%
4月	16,395	1.37%	319,133	▲1.24%	203,678	▲0.26%	115,455	▲2.91%	242,728	0.13%
5月	16,435	1.46%	318,622	▲1.23%	203,760	▲0.33%	114,862	▲2.79%	242,655	0.10%
6月	16,457	1.54%	319,022	▲1.12%	204,191	▲0.20%	114,831	▲2.72%	242,425	0.08%
7月	16,470	1.47%	318,637	▲1.16%	203,830	▲0.29%	114,807	▲2.66%	243,073	0.44%
8月	16,501	1.71%	318,454	▲1.20%	203,555	▲0.34%	114,899	▲2.70%	243,768	0.59%

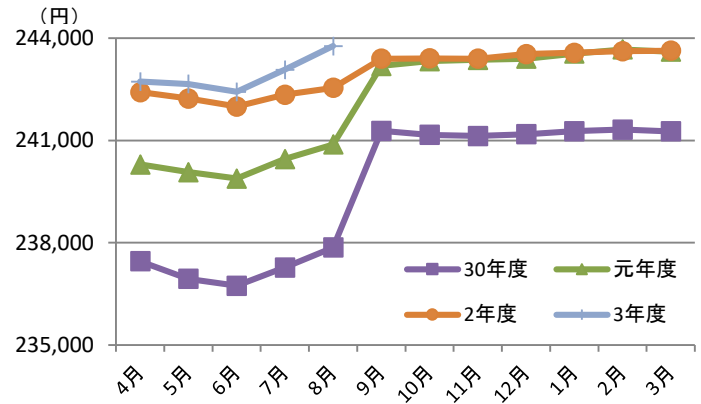
事業所数



加入者数



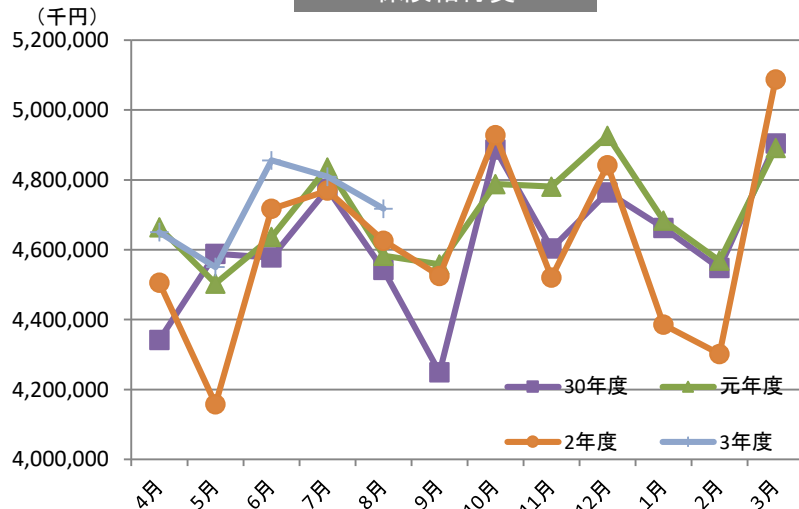
平均標準報酬月額



保険給付費と1人当たり医療費の推移

	保険給付費 (百万円)		加入者一人当たり 医療費(円)		入院		外来		歯科	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
30年度 平均	4,620	1.98%	16,480	2.56%	4,975	4.22%	9,859	1.81%	1,646	2.14%
元年度 平均	4,701	1.76%	16,908	2.59%	4,941	▲0.69%	10,272	4.20%	1,695	2.94%
2年度 平均	4,614	▲1.87%	16,777	▲0.77%	4,888	▲1.06%	10,121	▲1.48%	1,768	4.30%
3年度 平均	4,717	2.23%	17,300	3.12%	5,027	2.83%	10,482	3.57%	1,791	1.32%
4月	4,650	3.21%	16,981	3.09%	4,650	▲3.66%	10,520	5.75%	1,812	6.71%
5月	4,550	9.44%	16,600	9.82%	4,955	11.38%	9,958	9.53%	1,686	7.04%
6月	4,856	2.95%	17,948	6.45%	5,255	11.81%	10,802	4.94%	1,891	1.27%
7月	4,809	0.84%	17,629	0.97%	5,118	▲1.33%	10,668	2.24%	1,843	0.23%
8月	4,717	1.98%	17,341	4.66%	5,156	2.61%	10,463	6.60%	1,723	▲0.39%

保険給付費



加入者1人当たり医療費

